

ラブラブセブ国際大学

Lapulapu-Cebu International College(LCIC)

2022年10月20日



ラプラプセブ国際大学では、同じ英語教育でも、語学学校としてではなく大学として提供できる。

大学のレクチャー形式で提供することで、更なるアクティブラーニングを用意し、学生が英語を学ぶだけでなく「英語で学ぶ」環境づくりと、それによるグローバル社会で生き抜いていくチカラを身に付けていくことをゴールとしています。

学生は現地学生と同じ敷地内で共に生活し、共に学び、サークルに参加し、遊びに行き、フィリピンのリアルな文化に触れて様々な事柄を学んでいきます。一生ものの友達を作り、授業以外での実際の英語に触れ、英語に自信がついたら、学部授業の聴講もできます。学部生は日本語が必修科目のため、言語や文化を教えあうこともできます。

国際大学としてハイレベルな授業を提供すると共に、授業だけでない現地との触れ合いを多く提供することがラプラプセブ国際大学としての責務だと感じております。

英語を学ぶだけでなく、さまざまな観点から世界を知り、視野を広げ、未来に大きく羽ばたいていく。

ラプラプセブ国際大学を知った今、あなたは新たな一歩をグローバルな世界に踏み入れたのです！



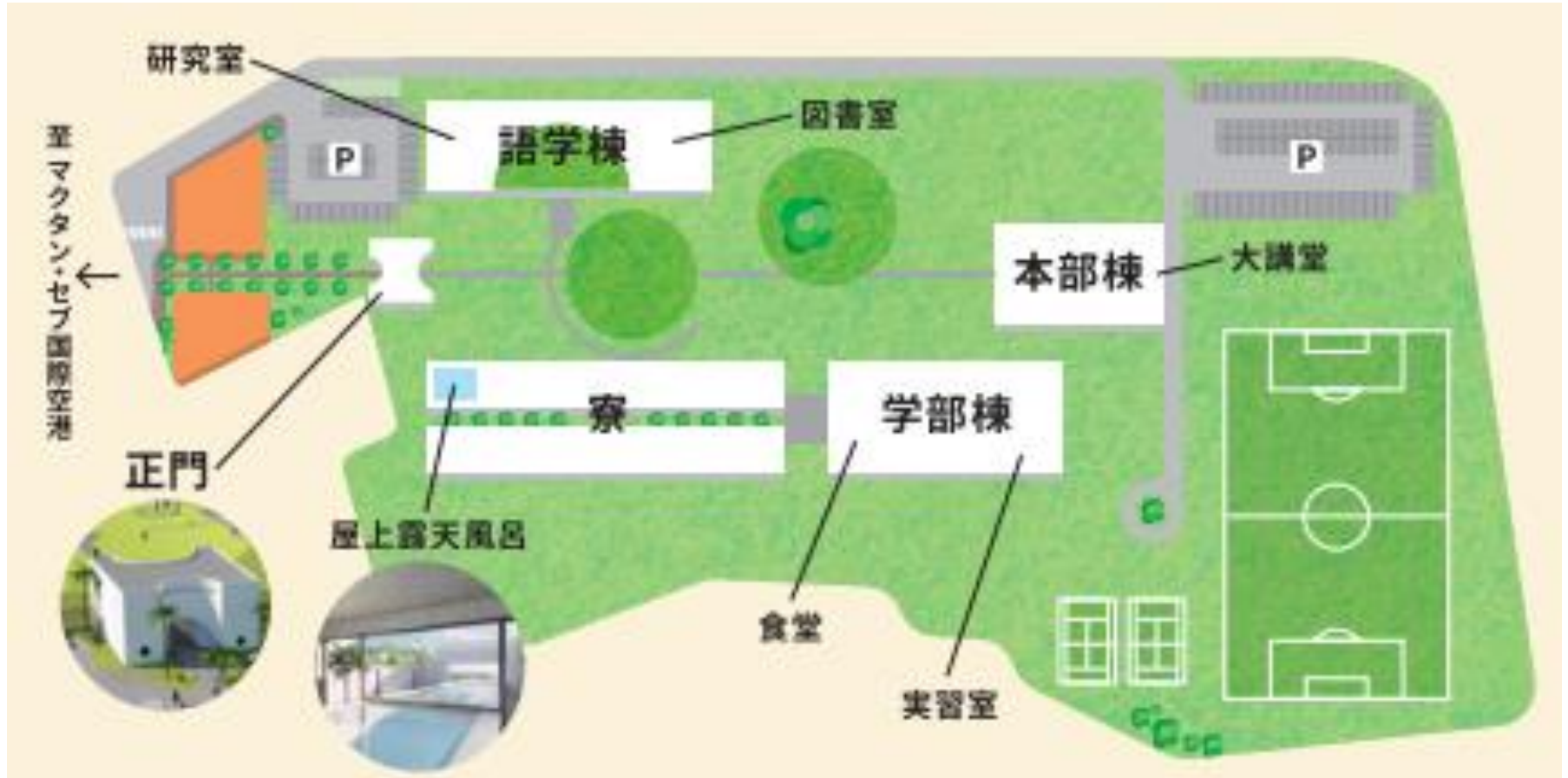
LCIC (Lapulapu-Cebu International College)は、専門学校でもなければ、語学だけの大学でもありません。各国の留学生や現地の学生がともに学び、生活する中で「英語」で各専門分野を学び、グローバルに活躍できる人材を育成する国際大学です。

LCICはフィリピン政府の認証を受けた 大学です

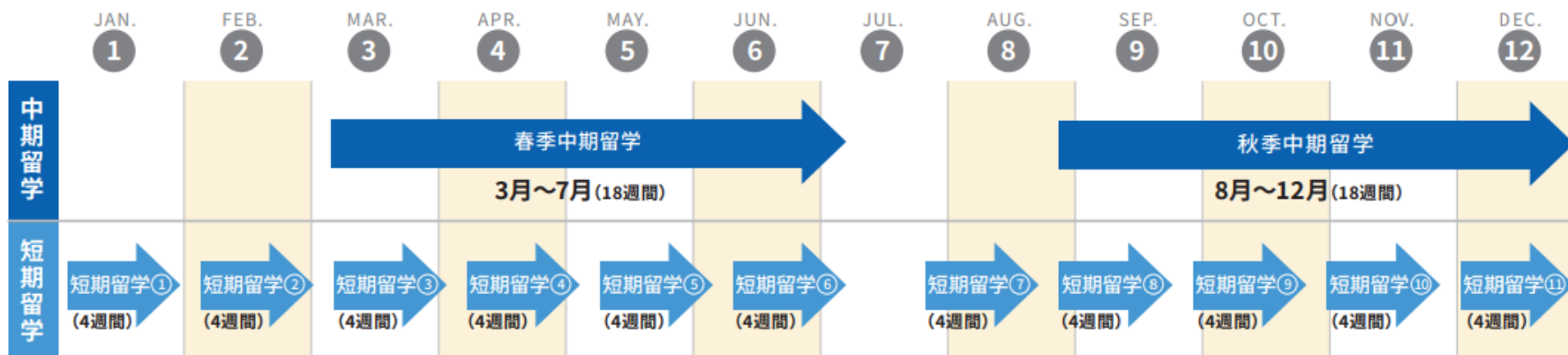
ポイント

- 出席やレポート、試験等で基準を満たした科目はEFLコースでもLCICの修得単位として認定
⇒日本の大学への単位交換が可能
* 在籍大学によって規定が異なりますので、各自でご確認ください
- 現地学生と留学生が同じシェアハウス型の寮で生活
⇒10人でひとつの寮（留学生は全員1人部屋）で現地学生との深い交流が可能
* LCICの長期休み期間は実家に帰っている学生もいます
- EFLコースでも、大学授業の聴講が可能
⇒実際の大学授業を受けることで自分の英語力の腕試しが可能
* 中期留学生に限ります

LCIC校内マップ



LCIC年間スケジュール



年1 1回の4週間短期留学

年2回の18週間中期留学

* 18週間は大学のセメスターと同じタイミング

2023年短期留学スケジュール

短期留学①	1月9日(月)	～	2月3日(金)
短期留学②	2月6日(月)	～	3月3日(金)
短期留学③	3月6日(月)	～	3月31日(金)
短期留学④	4月3日(月)	～	4月28日(金)
短期留学⑤	5月8日(月)	～	6月2日(金)
短期留学⑥	6月12日(月)	～	7月7日(金)
短期留学⑦	7月17日(月)	～	8月11日(金)
短期留学⑧	8月14日(月)	～	9月8日(金)
短期留学⑨	9月11日(月)	～	10月6日(金)
短期留学⑩	10月16日(月)	～	11月10日(金)
短期留学⑪	11月20日(月)	～	12月15日(金)

2023年中期留学スケジュール

中期留学①	3月6日(月)	～	7月7日(金)
中期留学②	8月14日(月)	～	12月15日(金)

※ 滞在期間は留学期間に前後1日プラスとなります。入寮日は留学開始日の「前日」、退寮日は留学最終日の「翌日」までとなります。

※ 諸般の事情により変更・中止となる場合があります。

ラプラプセブ国際大学留学の概要

■ EFL授業について

- ・ 1回90分のレクチャー型授業
- ・ 1週間4回の授業（4週間で計16回）でLCICの単位認定
- ・ 学習レベル別のクラス分けでしっかり学習
- ・ 目的別の授業科目選択で学生個別のゴールにコミット
- ・ オプションで英語のマンツーマンクラスも放課後に提供（別料金）
- ・ STシステムを活用し、現地の学生と特別マンツーマン（無料）
- ・ 中国語、韓国語、タガログ語の外国語授業（初級のみ）も充実
- ・ SDGs 関連科目（中期留学のタイミングのみ）で一般教養もカバー
- ・ 学部授業（中期留學生のみ、座学のみ）の聴講も可能
- ・ 中期留學生は2週間の特別授業を予定



■ 授業サンプル

	月	火	水	木	金
1コマ目 8:30~10:00	TOEIC R&L①	English Communication②	TOEIC R&L③	TOEIC S&W③	TOEIC R&L④
2コマ目 10:10~11:40	English Communication①	SDG for ESL① 韓国語①/日本語① 中国語①	English Communication③	SDG for ESL③ 韓国語③/日本語③ 中国語③	Hospitality English④
昼食休憩 11:40~12:40					
3コマ目 12:40~14:10	Hospitality English①	TOEIC R&L②	SDG for ESL② 韓国語②/日本語② 中国語②	English Communication④	SDG for ESL④ 韓国語④/日本語④ 中国語④
4コマ目 14:20~15:50	TOEIC S&W①	Hospitality English②	TOEIC S&W②	Hospitality English③	TOEIC S&W④
5コマ目 16:00~16:50	マンツーマン レッスン1	マンツーマン レッスン3	マンツーマン レッスン5	マンツーマン レッスン7	マンツーマン レッスン9
6コマ目 17:10~18:00	マンツーマン レッスン2	マンツーマン レッスン4	マンツーマン レッスン6	マンツーマン レッスン8	マンツーマン レッスン10

- ・ 外国語授業以外、毎月開講科目が変わります
- * 詳細については別途ご確認ください
- ・ ECSは必須科目となります
- * その他科目に履修制限はありません
- ・ 英語は計20科目（xレベル別）+一般教養科目です
- * 4週間ごとにその中から開講科目が変わります
- ・ 学部授業も履修科目として扱われます
- * 履修しても単位にはなりません

寮の概要

留学期間中に多くの時間を過ごすことになる寮は、快適さと安全性にとことんこだわりました。1ユニット10人のシェアハウス型の寮には、多様な国の学生がともに暮らし、授業以外でも国際交流できる環境です。1階には共同学習スペースやアクティビティスペース、スモールキッチンがあり、5階は大浴場とサウナを完備、入口にはセキュリティ、また寮母が24時間常駐し、選別されたIDカードでのみ寮内に入ることができ、セキュリティも万全です。



■ 概要

1ユニット10人のシェアハウス型
留学生は全員個室

■ 入退寮日について

入寮日：留学開始日の前日
退寮日：留学最終日の翌日

留学費用概要

授業料

寮費

食費

水道光熱費

込み

短期留学留学費

218,000円 (税込)

中期留学留学費

981,000円 (税込)

+ 入学金 **20,000円** (フィリピン入国の都度必要)

<留学費用・入学金に含まれるもの>

- ・留学期間の授業料（※教科書代は別料金）
- ・滞在期間の寮費滞在費（水道光熱費込）・食費：1日3食付き（※大学内のカフェテリアを利用）
- ・セブ国際空港とLCIC間の送迎
- ・滞在ビザ、SSP（特別就学許可証）ACRI-Card（外国人登録証）登録料

※「入学金」は期間途中で帰国再入国する場合は入国の都度必要となります。

※短期・中期の留学を継続して参加する場合は入学金は1回のみとなります。

※短期と短期の間の1週間（ある場合のみ）を継続の場合は寮滞在費20,000円が別途必要です。

※自宅からマクタン・セブ国際空港間の海外航空券、国内旅費、海外旅行傷害保険料、渡航手続きに係る諸費用は、自己手配・自己負担となります。

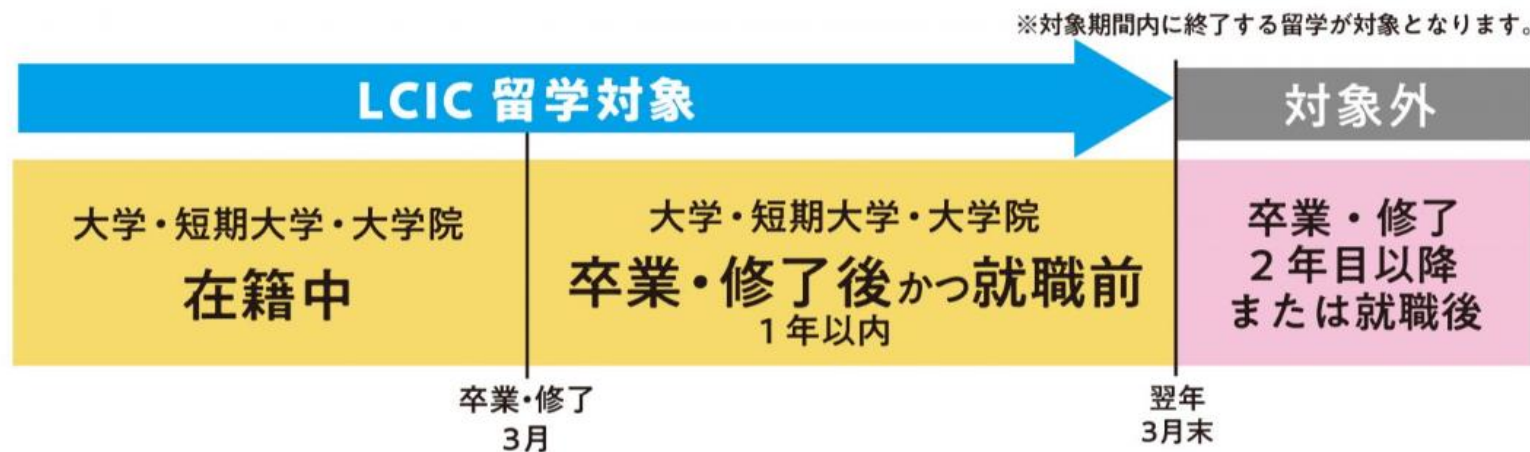
※催行決定後に状況により留学が催行中止となる場合もあります。

重要なお知らせ・お願い

- 留学期によっては、コロナに係る事情や設備準備状況等により、ホームページ・パンフレットの内容より一部変更・中止となる場合がございます。
- 現在、LCIC学内には一部工事中の個所があります。
- 短期留学でLCICの休暇期間とかぶると、現地学生が少数となります。
- 支払い後や催行決定後に状況の変化により、留学が中止となる場合もあります。その場合は留学費と入学金の全額を返金いたします。ただし、自己手配に係る海外航空券取消料や諸経費など、それら費用についてはLCICからの補償返還はありません。
- コロナ陽性となり渡航が出来なくなった場合は速やかにご連絡ください。医療機関診断書を提出後、催行中止同様に留学費と入学金は全額返金いたします。この場合も自己手配に係る取消料や諸経費に係る補償返還はありません。

留学対象者について

卒業後または終了後、1年以内でかつ就職前であればLCIC留学の対象となります。



対象者一覧

大学在籍者
短期大学在籍者
大学院在籍者
高専在籍者（4または5年次のみ）
上記卒業・修了後かつ就職前1年以内